

開講期	2025年度後期			単位数	4.0単位
科目[授業]名	6206 絵画表現の研究B2			開講形態（隔週 偶数＝隔週2コマ）	週間授業
種別	許可			定員	
履修可能学年	全学年履修可	重複履修	○	全学開講	○
曜日時限	火曜1限、火曜2限				
教室	B305アトリエ				
代表教員	詫摩 昭人				
担当教員	詫摩 昭人				
テーマと到達目標	油彩画表現の応用的な技法を習得し、絵画の多様性を知り、理解を深めます。前期、後期同時履修のこと。抽象表現や現代の技法も試み、マチエールや素材の重要性に気づき、映像メディア表現も含みながらスライド鑑賞を通して知識も得て、同時代の絵画にも詳しくなります。年間提出課題は8点で、授業時間外も制作できると尚良い。出席も取ります。				
概要	前期からの続きで、スーパーリアリズムでは油絵具の道具に目覚め、次に裸婦油彩も行い少々難しいことにも挑戦してもらいます。最後には同時代の絵画を経験し、現代までの絵画を俯瞰することになります。				
対面科目/オンライン科目	対面科目				
授業計画				担当教員（複数の教員が担当する場合のみ記載）	授業方式
第1回	写真を用いた表現・1：夏休み課題講評。			詫摩昭人	対面授業
第2回	写真を用いた表現・2：下描き。			詫摩昭人	対面授業
第3回	写真を用いた表現・3：本塗り・面相筆の使い方を知る。			詫摩昭人	対面授業
第4回	写真を用いた表現・4：本塗り、地塗りを仕上げる。			詫摩昭人	対面授業
第5回	写真を用いた表現・5：本塗り、ファンブラシの使い方を知る。			詫摩昭人	対面授業
第6回	写真を用いた表現・6：本塗り、筆跡を消す方法を知る。			詫摩昭人	対面授業
第7回	写真を用いた表現・7：本塗り、参考作品を見て、考察する。			詫摩昭人	対面授業
第8回	写真を用いた表現・8：仕上げ、講評。			詫摩昭人	対面授業
第9回	裸婦油彩・1：構図を決めて、鉛筆で下描きをする。			詫摩昭人	対面授業
第10回	裸婦油彩・2：地塗り完成。			詫摩昭人	対面授業
第11回	裸婦油彩・3：本塗り、肌色に気をつけながら描く。			詫摩昭人	対面授業
第12回	裸婦油彩・4：本塗り、形が崩れないように気をつける。			詫摩昭人	対面授業
第13回	裸婦油彩・5：本塗り、背景も描きながら、全体的に仕上げていく。			詫摩昭人	対面授業
第14回	裸婦油彩・6：本塗り、色彩、量感、重心に注意する。			詫摩昭人	対面授業
第15回	裸婦油彩・7：本塗り、描き方に統一感が出るように気をつけたい。			詫摩昭人	対面授業
第16回	裸婦油彩・8：講評。			詫摩昭人	対面授業
第17回	ミニマル絵画・1：語句の説明と作品鑑賞。			詫摩昭人	対面授業
第18回	ミニマル絵画・2：実験をする。			詫摩昭人	対面授業
第19回	ミニマル絵画・3：前回の経験をもとに、本制作。			詫摩昭人	対面授業
第20回	ミニマル絵画・4：本塗り。			詫摩昭人	対面授業
第21回	ミニマル絵画・5：本塗り。			詫摩昭人	対面授業
第22回	ミニマル絵画・6：制作、完成、講評。			詫摩昭人	対面授業
第23回	同時代の絵画・1：作品鑑賞。			詫摩昭人	対面授業
第24回	同時代の絵画・2：プラン制作。			詫摩昭人	対面授業
第25回	同時代の絵画・3：本制作、下描き。			詫摩昭人	対面授業

第 2 6 回	同時代の絵画・4：本制作、地塗り。	詫摩昭人	対面授業
第 2 7 回	同時代の絵画・5：本制作、自由課題のため、それぞれ目標を決めて制作。	詫摩昭人	対面授業
第 2 8 回	同時代の絵画・6：本制作、コンセプトに一貫性があるように気をつける。	詫摩昭人	対面授業
第 2 9 回	同時代の絵画・7：本制作、完成。	詫摩昭人	対面授業
第 3 0 回	同時代の絵画・8：講評。	詫摩昭人	対面授業
成績評価の基準	前期と同じ。		
履修にあたっての留意事項	前期のオリエンテーションに参加のこと。授業オリエンテーション期間(1週目)の授業実施については授業期間中に指示する。前期と同時履修のこと。		
オンライン授業方式(同時双方向型・オンデマンド型)の詳細			
【種別】人数制限（抽選）授業の優先条件			

◆教科書・教材

教科書以外に必要な教材費用	前期と同じ。		
教科書	授業時に指示をする。	教科書(ISBN)	
参考文献	授業時に指示をする。	参考文献(ISBN)	